

農林水産商工委員会資料

(農林水産部・商工労働部共管分)

■付託議案

【予算案】

第3号議案 令和2年度島根県一般会計補正予算(第11号) [関係分]

第6号議案 令和3年度島根県一般会計予算[関係分]

・・・ P1~7

第57号議案 令和2年度島根県一般会計補正予算(第12号) [関係分]

・・・ P8

■報告事項

①島根県の食品産業振興に関するパートナーシップ協定の締結について ・・・ P9

②島根県産品マッチング商談会の開催について ・・・ P10

③南星海運の浜田港国際定期コンテナ航路の休止について ・・・ P11, 12

【別冊】 議案別予算額

令和3年3月9日・10日

農 林 水 産 部
商 工 労 働 部

第3号議案 令和2年度島根県一般会計補正予算(第11号)【関係分】

第6号議案 令和3年度島根県一般会計予算【関係分】

しまねブランド推進課

(単位:千円)

事業名	合計 (a)	R3当初	R2.2補正 (初日通常)	※参考 先議分	R2当初 (b)	比較 (a)-(b)	備考
総計	1,421,452	756,101	65,351	600,000	822,450	599,002	【財源】国 183,557 使・手 0 其他 8,332 県 1,229,563
(農林水産業費 計)	149,741	149,741	0	0	291,684	▲ 141,943	【財源】国 110,000 使・手 0 其他 0 県 39,741
1 一般職給与費	36,249	36,249	0	0	36,298	▲ 49	一般職員 5人
2 物産振興諸費	2,274	2,274	0	0	3,905	▲ 1,631	
3 食品産業の輸出向け支援事業費	110,000	110,000	0	0	0	110,000	
4 食品産業の輸出向け施設整備事業費	0	0	0	0	248,981	▲ 248,981	食品産業の輸出向け支援事業費に再編
5 しまね食品等輸出促進対策事業費	1,218	1,218	0	0	2,500	▲ 1,282	⇒主要事業の概要(共管) P6
(商工費 計)	1,271,711	606,360	65,351	600,000	530,766	740,945	【財源】国 73,557 使・手 0 其他 8,332 県 1,189,822
1 一般職給与費	128,617	128,617	0	0	114,214	14,403	一般職員 17人
2 浜田港ポートセールス推進事業費	28,499	28,499	0	0	27,813	686	⇒主要事業の概要(共管) P6
3 しまね海外ビジネス展開支援事業費	91,238	91,238	0	0	65,887	25,351	⇒主要事業の概要(共管) P7
4 海外展開促進支援事業費	50,465	50,465	0	0	63,837	▲ 13,372	⇒主要事業の概要(共管) P6 しまね海外ビジネス展開支援事業費に海外販路開拓支援事業を移管
5 物産観光館の管理運営等事業費	127,270	59,270	68,000	0	18,317	108,953	⇒主要事業の概要(共管) P4.5 ※繰越明許費:68,000
6 物産振興諸費	1,765	1,765	0	0	1,820	▲ 55	
7 強くしなやかな食品産業づくり事業費	72,311	78,310	▲ 5,999	0	113,100	▲ 40,789	⇒主要事業の概要(共管) P2 事業体系の変更に伴い一部事業を他事業へ移管・廃止
8 首都圏情報発信・県産品販路開拓事業費	111,532	108,132	3,400	0	111,952	▲ 420	⇒主要事業の概要(共管) P5 ※繰越明許費:5,000
9 未来へつなぐ工芸品総合振興事業費	12,831	12,831	0	0	12,716	115	
10 戦略的取引先確保推進事業費	0	0	0	0	360	▲ 360	しまね海外ビジネス展開支援事業費に統合
11 加工食品外貨獲得支援事業費	46,505	46,505	0	0	0	46,505	⇒主要事業の概要(共管) P3 展示会出展支援事業、県外販路拡大事業を他事業から移管
12 貿易振興諸費	728	728	0	0	0	728	
13 産業振興諸費	0	0	0	0	750	▲ 750	貿易振興諸費に名称変更
14 飲食需要回復・拡大支援事業費	599,950	0	▲ 50	600,000	0	599,950	(2補)しまねの地酒販売促進事業 ▲50 【参考:先議分】「Go To Eat」食事券利用促進事業 600,000 ※繰越明許費:600,000

強くしなやかな食品産業づくり事業

予算額：78,310千円

1. 事業目的

事業者の経営基盤強化や経営課題解決を伴走支援により実施し、地域経済を牽引する食品製造事業者を育成することで、人が住み続けることができる地域産業の基盤をつくる。

2. 事業概要

(1) 経営基盤強化導入事業 23,910千円

小規模事業者や県の支援策の利用経験が少ない事業者に対して、不足する経営資源を補い、新たな取り組みを伴走支援する。

①商談力向上研修

・商工団体への委託や県直営により研修会を開催し、事業者の商談力向上等を支援する。

②食品産業アドバイザー派遣事業

・専門家のアドバイスにより、事業者の抱える生産性向上等の経営課題の解決を図る。

③食品産業よろず相談窓口

・各地域での出前相談会、事業者訪問を実施し、市町村、商工団体の伴走支援に繋げる。

(2) 食品表示・HACCP義務化緊急対策事業 12,000千円

令和3年6月に期限を迎えるHACCP義務化に対応するための支援体制を構築するとともに、取引先から求められる高度な衛生認証の取得を支援する。

①HACCPプラン作成完結研修

・小規模事業者が参加し易い1日間の完結研修を開催する。

②衛生管理力向上伴走支援事業

・食品表示、HACCP導入等の食品衛生に関する相談窓口を設置する。

③衛生認証取得支援事業

・輸出等を目指した高度な衛生認証を取得するための経費の一部を助成する。

※ソフト支援（上限1,000千円、補助率1/2以内）

(3) 地域中核企業づくり事業 12,400千円

地域経済を牽引する中核企業を育成するために、経営計画の策定や販売拡大、生産性向上に向けた取り組みを支援する。

①食品産業中核企業育成事業

・経営計画策定：商工団体への委託により策定を支援

・経営課題解決：経営計画における優先順位の高い課題の解決を支援

※課題解決に係るソフト・ハード支援（上限1,000千円、補助率1/2以内）

(4) 経済循環拡大支援事業 30,000千円

食品製造業を中心とした地域経済循環を活性化させる先導的モデルの創出を支援する。

①地消地産化モデル創出補助金

・中核となる食品製造事業者を中心に取り組む商品開発、設備整備等を支援する。

※モデル創出に係るソフト・ハード支援（上限10,000千円、補助率1/2以内）

加工食品外貨獲得支援事業

予算額：46,505千円

1. 事業目的

食品製造事業者の外貨獲得を目的に、県産品を積極的に取り扱う「しまね県産品販売パートナー店」と連携し、商品開発・改良を進めることで消費者への訴求力を向上させるとともに、県外展示・商談会への出展支援や県内での展示・商談会の開催により、商談機会の創出を図る。

2. 事業概要

(1) 県外販路拡大事業 8,697千円

県外への販路拡大に向けて、しまね県産品販売パートナー店等との商談や共同商品開発、消費者への訴求を通じて、商談力や商品力の向上を図る。

①商談会・産地視察開催

- ・県内にバイヤーを招聘し、商談会や産地視察を通じて、販路拡大を図るとともに、消費者や流通事業者が求める商品コンセプト等について習得する。

②共同商品開発

- ・県外への販売が期待される商品について、パートナー店等との共同商品開発に取り組み、訴求力の向上を図る。

③外貨獲得拡大支援

- ・外貨獲得が期待される商品について、消費者へ訴求し、新たな商品開発に向けたニーズを収集するため、パートナー店等で「島根フェア」を開催する。

④県外事務所等による伴走支援

- ・大阪、広島からのバスツアーによるバイヤー招聘、小規模事業者の多い石見地域における伴走支援を実施する。

⑤しまね食品バイヤーズカタログ

- ・バイヤー向けに県産品を紹介するWEBサイトを運用する。

(2) 展示会出展支援事業 37,808千円

首都圏等で開催される全国規模の展示・商談会に出展し、バイヤー等とのマッチングを促進することで、県産品の認知度向上と販路拡大を図る。

①スーパーマーケット・トレードショー「島根ブース」設置

- ・全国最大規模の展示・商談会に出展し、販路の拡大を図る。

②アグリフードEXPO&シーフードショー「島根ブース」設置

- ・国産農林水産物とその加工品を対象とした展示・商談会に出展し、販路の拡大を図る。

③島根県産品展示・商談会開催

- ・展示商談、オンライン商談、県内事業者間の商談を実施し、県内外のB to Bマッチングを促進する。

④専門展示会出展助成事業

- ・事業者自らが県外の展示・商談会に出展するための経費の一部を助成する。

※ソフト支援（上限200千円、補助率1/2以内）

島根ふるさと館改修事業

当初予算額：41,000千円

2月補正予算（初日）額：20,000千円

1. 事業概要

松江城大手前に設置されている「島根ふるさと館」について、「松江名産センター大手前店」の撤退を受け、共同組合松江名産センターから土地及び建物を県が買い取り、併設する「島根県物産観光館」と一体として整備し、管理・運営を行う。

整備にあたっては、新型コロナウイルス感染症感染予防対策及び島根県産品の振興、観光情報発信の拠点という観点から全面的な見直しを行う。

併せて、建築から30年が経過し老朽化が進むエレベーター及びエスカレーターの長寿命化に係る修繕を行う。

2. 経緯

- ・令和3年1月12日…協同組合松江名産センターの業績悪化に伴い、同組合が運営する「松江名産センター大手前店」の撤退・売却を理事会において決定された。
- ・令和3年1月14日…売却については、「松江名産センター大手前店」に合築で設置されている「島根県物産観光館」を所有・管理する島根県を売却相手先として、同組合から島根県に対して要望書が提出された。
- ・令和3年1月15日…「島根県物産観光館」の管理運営業務を県から受託している島根県物産協会から、物産振興及び物産観光館の整備・拡充に活用されるよう、島根県に寄附金の申込があった。

3. 予算額

(1) 土地・建物取得 41,000千円

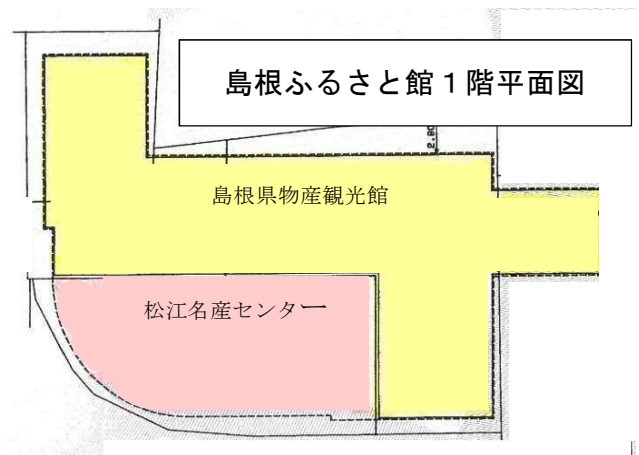
R3年度当初

※物産協会からの寄附金を活用

(2) 基本構想の策定 20,000円

R2年度2月補正（コロナ対策）

内容）コンサルティング経費、デザイン
基本設計経費



※島根ふるさと館

「島根県物産観光館」と「松江名産センター大手前店」の合築施設として平成4年（1992年）1月に開館。



県産米を活用した販売促進

2月補正予算（初日）額：53,000千円

1. 県産米を活用した県産品販売促進事業

（1）事業概要

県産米及び県産品の販売を促進するために、「島根県物産観光館」や「島根ふるさとフェア」・「しまね県産品販売パートナー店等における島根フェア」などで2,500円以上の県産品購入者に対し、島根米4合をプレゼントする。

（2）予算額 48,000千円

島根米 500円（4合+パッケージ代）×80,000袋=40,000千円

事務費 8,000千円



プレゼントイメージ
(4合600グラム)

2. 首都圏情報発信・県産品販路開拓事業

（1）事業概要

「日比谷しまね館」への誘客、首都圏での県産米の周知及び販売を促進するために、2,500円以上の県産品購入者に対し、島根米2合（真空キューブ米）をプレゼントする。

（2）予算額 5,000千円

島根米 500円（2合+パッケージ代）×9,000個=4,500千円

事務費 500千円



プレゼントイメージ
真空パック（2合300グラム）
表面：日比谷しまね館ロゴマーク添付
側面：日比谷しまね館QRコード添付

貿易振興事業

予算額：80,182千円

1. 事業目的

海外取引の拡大に意欲を持つ県内事業者の自立的な取組みを支援し、「海外市場で稼ぐ事業者の増加」を通じて、県内産業や地域の活性化を図る。

2. 概要

- | | |
|---|-----------------|
| (1) しまね食品等輸出促進対策事業 | 1,218千円 |
| ○農林水産品の輸出拡大 | |
| ・農産品輸出拡大に向けた市場調査・販路拡大取組支援、商標更新 | |
| (2) 海外展開促進支援事業 | 50,465千円 |
| ○関係機関と連携した県内企業の支援 | |
| ・しまね産業振興財団、ジェトロ松江と連携した企業支援活動を実施 | |
| ・境港貿易振興会と連携したポートセールス活動を実施 | |
| ・海外展開概況調査を実施 | |
| ○食品輸出販路開拓支援 | |
| ・欧米向けに加え、東アジアやアセアン等への販路開拓、越境 EC 事業等を実施 | |
| ○非日系市場参入支援 | |
| セミナー等を通じ企業人材育成、非日系市場向けパッケージ製作支援、ジェトロ松江委託 | |
| ○しまね食品輸出コンソーシアム活動への支援 | |
| しまね食品輸出コンソーシアムの県産品の輸出拡大や認知度向上に資する活動を支援 | |
| ○商品認知度向上支援 | |
| オンラインストア、国内商社と連携した WEB 上での PR 記事掲載 | |
| ○ロシアビジネス支援体制の整備 | |
| ・IT 分野を中心に海外アウトソーシング支援 | |
| (3) 浜田港ポートセールス推進事業 | 28,499千円 |
| ○浜田港ポートセールス事業 | |
| 国際貿易港である浜田港を利用した貿易の拡大を図るため、浜田市と連携して浜田港振興会のポートセールス活動を支援 | |
| ・国際航路利用促進 | |
| 定期コンテナ船等の航路を利用した輸出入貨物の増加に向けた荷主等への支援 | |
| ・浜田港創貨対策 | |
| 県内の複数企業等による共同事業体が、浜田港からの輸出入案件発掘から継続的輸出入に至るまで一貫して行う活動を支援 | |

しまね海外ビジネス展開支援事業

予算額：91,238千円

1. 事業目的

県内雇用の維持・拡大等に向けて、海外への事業展開や輸出等により海外需要を取り込もうとする企業を支援

2. 概要

- (1) 島根・ビジネスサポート・オフィス（タイ・バンコク）の運営 35,795千円
- ・県内企業への情報提供やアドバイス、現地サポートを実施
 - ・アセアンの海外展開支援強化のため、タイへ職員を派遣
- (2) グローバル戦略構築支援事業 16,604千円
- ・海外展開に向けたセミナー、勉強会等の開催
 - ・海外展示会への出展、商談会の開催
 - ・WEBを活用した海外への企業、製品のPR
- (3) しまね海外展開支援助成事業 25,000千円
- ・県内企業等による海外への事業展開や販路開拓に向けた取組を支援
- [助成率] 1/2
- [上限額] 進出計画 300万円
販路開拓等 100万円
- (4) 支援機関の共同事務所設置運営【新規】 6,139千円
- ・JETRO松江、しまね産業振興財団の海外展開支援部門、県（海外展開支援室）の3機関を「しまね海外ビジネスサポートセンター」として共同事務所化し、効果的な海外展開支援を実施
 - ・設置：令和3年4月1日
 - ・場所：島根県市町村振興センター
- (5) 海外ビジネス環境調査・ネットワーク構築事業 7,700千円
- ・海外展開のための情報収集・提供及び現地関係機関等との連携に基づくサポート体制の構築

第57号議案 令和2年度島根県一般会計補正予算（第12号）【関係分】

しまねブランド推進課

（単位：千円）

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	2,353,812	▲ 316,869	2,036,943	【財源】国 ▲ 266,124 使・手 0 その他 ▲ 6,825 県 ▲ 43,920
（農林水産業費 計）	311,619	▲ 253,212	58,407	【財源】国 ▲ 247,792 使・手 0 その他 0 県 ▲ 5,420
1 一般職給与費	36,233	▲ 234	35,999	一般職員5名
2 食品産業の輸出向け施設整備事業費	268,981	▲ 250,981	18,000	食品産業・6次産業化交付金事業 ▲246,692
3 しまね食品等輸出促進対策事業費	2,500	▲ 1,997	503	農林水産品輸出拡大事業 ▲1,997
（商工費 計）	2,042,193	▲ 63,657	1,978,536	【財源】国 ▲ 18,332 使・手 0 その他 ▲ 6,825 県 ▲ 38,500
1 一般職給与費	119,388	197	119,585	一般職員16名
2 海外展開促進支援事業費	63,837	▲ 5,109	58,728	海外販路開拓支援事業 ▲4,309
3 強くしなやかな食品産業づくり事業費	138,447	▲ 26,587	111,860	展示会出展支援事業 ▲12,935 食品産業中核企業育成事業 ▲5,266 地消地産化モデル創出補助金 ▲3,808
4 首都圏情報発信・県産品販路開拓事業費	125,352	▲ 15,974	109,378	日比谷しまね館維持管理事業 ▲10,974 首都圏県産品販路開拓事業 ▲5,000
5 しまね海外ビジネス展開支援事業費	54,887	▲ 16,184	38,703	グローバル戦略構築支援事業 ▲9,788 ものづくり企業海外展開総合支援助成事業 ▲2,531

島根県の食品産業振興に関するパートナーシップ協定の締結について

1. 目的

販売力や開発力に優れた県外企業との連携により、県内食品製造事業者等の販路拡大や商品力及び情報発信力の強化を図る

2. 協定締結先

株式会社サンクゼール

3. 県産品の取扱状況

- ・平成26年度から商談等の取り組み開始し、これまでに16社の約60アイテムを販売
- ・令和2年10月にオープンした産直WEBサイトは17社が開店済み(15社程度開店準備中)

4. 協定内容

- ・趣 旨：島根県の食品産業の振興を通じた地域経済の活性化及び、消費者への豊かな食文化の提供について、相互に連携する
- ・取 組：①商談会や産地視察、研修会の開催
②県内事業者への助言及び、県への市場動向等の情報提供

5. 協定締結式

- ・日 時：令和3年3月22日（月）10：00から
- ・場 所：島根県庁講堂
- ・出席者：(株)サンクゼール 代表取締役社長 久世良太 ほか
島根県知事 丸山達也

※協定締結式後、共同記者会見を開催

6. 当面の取り組み（予定）

- ・全国の久世福商店120店舗での「島根フェア」の開催（4月1日から3週間程度）
- ・久世福e商店街(産直ECサイト)での「島根特集」の実施（4月1日から1ヶ月程度）

【サンクゼール会社概要】

□本社：長野県上水内郡飯綱町
□代表者：代表取締役社長 久世良太
□従業員：839人(2020.3.31現在)
□店舗数：140店舗(県内はイオンモール出雲内)
□売上高：約100億円

□事業内容

- ・ジャム、ワイン等の食品製造販売
- ・ワイナリー、レストラン等の運営
- ・食品の小売店(直営、FC)、卸売
- ・産直ECサイトの運営

島根県産品マッチング商談会の開催について

1. 開催目的

県内外の小売店、飲食店等との商談を通じて、食品製造事業者及び農林水産物生産者の販路拡大及び地域経済循環の拡大を図る。

2. 開催日時

令和3年3月17日（水）10:00～17:00

3. 開催場所

朱鷺会館（出雲市西新町2丁目2456-4）

4. 対象者

売り手：島根県内の食品製造事業者、農林水産物生産者

買い手：県内外の小売店、卸売、飲食店通販事業者等及び県内食品製造事業者

5. 商談方法

対面方式及びオンラインによる個別商談（1商談30分の時間割制）

※例年は売り手のブースへ買い手が来場する自由商談で実施しているが、新型コロナウイルスの感染対策を考慮して本年度は事前申込による個別商談で実施

6. 申込状況

売り手：54社（対面参加45、オンライン参加9）

買い手：28社（対面参加19、オンライン参加9）

商談数：全体で約160商談を予定

7. パンフレット

「有機JAS」、「美味しまねゴールド認証」、「美味しまね認証」等のマークを会社毎に記載



8. その他

県内外の感染拡大状況によっては開催方法の変更もしくは中止を検討

南星海運の浜田港国際定期コンテナ航路の休止について

1. 南星海運の航路休止の経緯

- 現在使用する350TEU級の船舶が老朽化したことから、これを売却し代替として、1,000TEU級の船舶を就航させることを韓国本社が決定。
- 浜田港は700TEU級を超える船舶の入港が困難であることから、当面、寄港を休止することとなったもの。最終寄港日は3月22日。
- 同社の日本法人である南星海運ジャパンは、9月の就航再開を念頭に韓国本社と協議を進める考え。

※TEU：20フィートコンテナで換算したコンテナ積載数を表す単位

2. 浜田港国際定期コンテナ航路(別紙参照)

(1) 南星海運

- ①就航開始：平成13年3月
- ②航路：九州各港を経由して浜田港に寄港後、韓国へ(運航船舶：350TEU級)

(2) 長錦商船

- ①就航開始：平成31年1月
- ②航路：韓国から浜田港へ寄港後、山陰北陸の各港へ(運航船舶：700TEU級)

3. 今後の対応

- 荷主企業の状況や意向を確認したうえで、影響を最小限とするための方策を関係自治体と連携して検討。

〈各船会社への対応〉

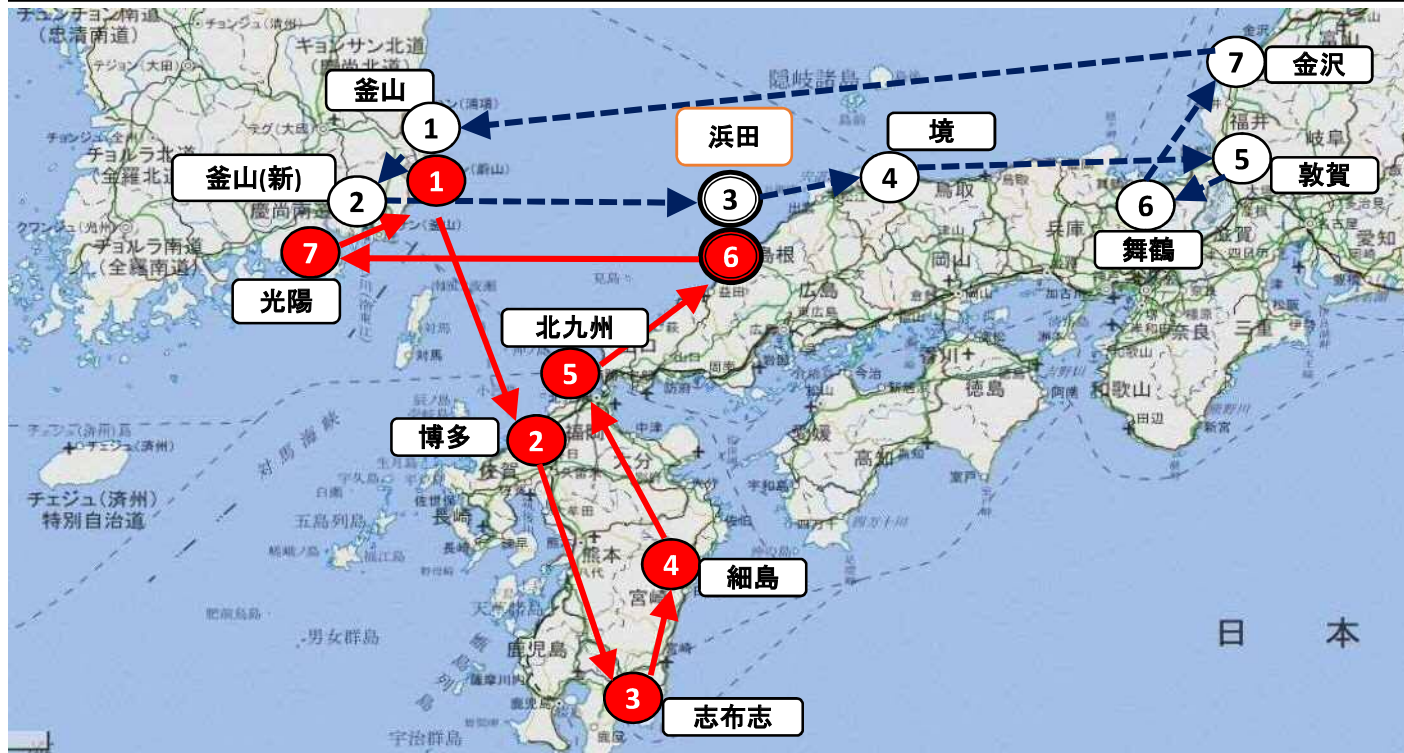
○南星海運

- ・韓国本社に対し、早期の就航再開を要望。

○長錦商船

- ・現在の航路の維持と南星海運を利用する荷主へのリカバリーを要望

日韓定期コンテナ(2便/週)航路 (2021年2月現在)



➡ ① 南星海運(株)

釜山港(水) → 博多港(木) → 志布志港(金) → 細島港(土) → 北九州[ひびき]港(日)
 → **浜田港(月)** → 光陽[韓国]港(火) → 釜山港(水)

➡ ① 長錦商船(株)・興亜LINE(株)

釜山港(日) → 釜山新港(月) → **浜田港(火)** → 境港(火) → 敦賀港(水)
 → 舞鶴港(木) → 金沢港(金) → 釜山港(日)